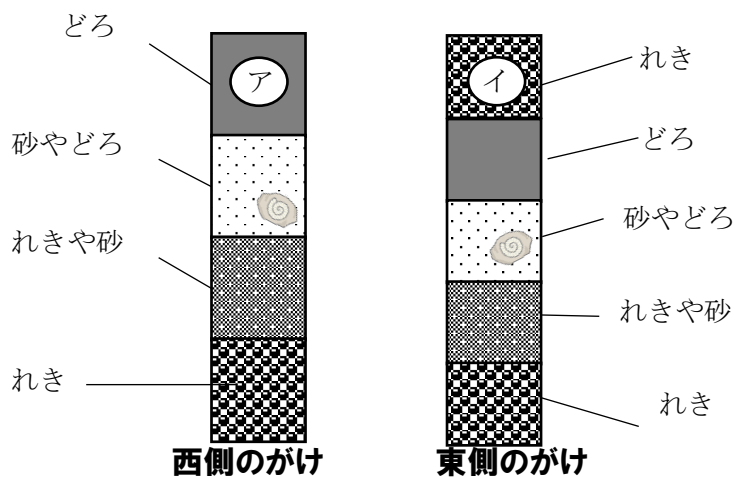


だいちさんは夏休み家族と旅行に出かけた際、地面を切り開いて道を作った場所を通りました。切り開いたがけにはきれいなしま模様が見られました。



その地面の様子を調べると、それぞれそれぞれの層は右図のようになっていることが分かりました。

- ① 西側と東側のがけの「砂やどろ」の層には、同じ時代に生きていた生物の一部が石のようになっているものが発見されました。



このように、生物の一部が長い年月の間に石のように固まったものを何といいますか？

- ② このような地層は長い年月をかけてできるそうです。西側の㊦の層と東側の㊧の層では、どちらが古い時代にできた層と考えられるでしょうか。古い時代にできたと考えられる方に○をつけましょう。また、どうしてそう思うかわけを書きましょう。

[]

㊦の方が古い

[]

㊧の方が古い

わけ

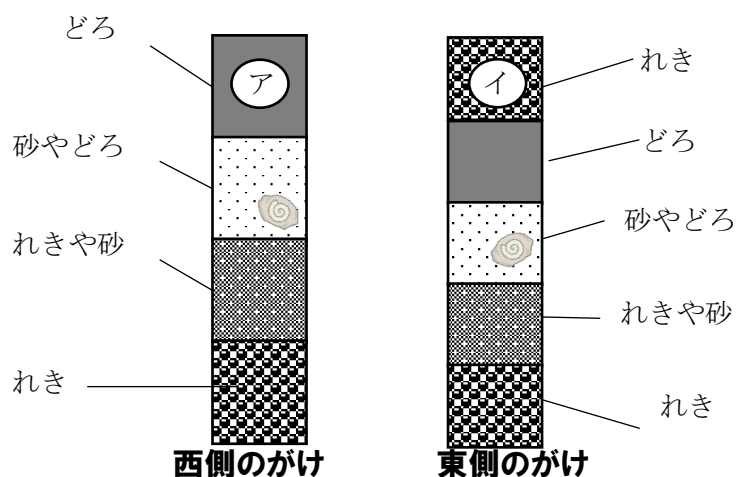
第6学年「土地のつくりと変化」 名前

だいちさんは夏休み家族と旅行に出かけた際、地面を切り開いて道を作った場所を通りました。切り開いたがけにはきれいなしま模様が見られました。



その地面の様子を調べると、それぞれそれぞれの層は右図のようになっていることが分かりました。

- ① 西側と東側のがけの「砂やどろ」の層には、同じ時代に生きていた生物の一部が石のようになっているものが発見されました。



このように、生物の一部が長い年月の間に石のように固まったものを何といいますか？

化石

- ② このような地層は長い年月をかけてできるそうです。西側の⑦の層と東側の①の層では、どちらが古い時代にできた層と考えられるでしょうか。古い時代にできたと考えられる方に○をつけましょう。また、どうしてそう思うかわけを書きましょう。

〔 ○ 〕 ⑦の方が古い

〔 〕 ①の方が古い

わけ

(例)

西側と東側の地層を見ると、「れき」「砂」「どろ」とつぶが大きく、重いものから堆積している。また、「砂やどろ」の層には同じ時代に生きていた生物の化石が見られる。そのため、化石のある「砂やどろ」の層は同じ時代にでき、次には「どろ」が堆積し、「どろ」が固まったあと「れき」が堆積したと考えられるので、⑦の方が古い時代にできた層だと考えられる。

